

物品・役務入札(見積)参加資格審査随時申請書

令和 年 月 日

五條市長 様
五條市水道事業管理者 様

申請者 郵便番号 〒 —

住所(所在地) _____

(フリガナ)

商号又は名称 _____

(フリガナ)

代表者職氏名 _____

電話番号 () —

F A X 番号 () —

物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する要綱（平成 2 8 年 1 1 月五條市告示第 1 0 4 号）第 3 条第 2 項の規定により、申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載事項は事実と相違ないこと及び次の事項を誓約します。

1 申請区分 ☒随時申請 ☐新規 ☐更新（前回受付番号 ）

2 市との取引の権限を委任する支店長、営業所長等（委任の場合のみ記入してください。）

委任状の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
所在地	郵便番号 (—)		
(フリガナ) 事務所名称			
(フリガナ) 職氏名			
電話番号		F A X 番号	

3 担当者（連絡先）

担当部署		電話番号	
担当者名		メールアドレス	

誓約事項

五條市の入札（見積）に参加するうえは、信義を重んじ、誠実を旨とし、五條市の契約に関する諸規定を遵守し、契約事項その他御指示の事項を確実に履行します。

なお、上記の事項を履行しなかったときは、即時入札参加資格を取り消され、又は入札参加の除外を受けても異議ありません。

商号または名称

資本金 万円	奈良県内事業所数 (本店・支店含む) 店	営 業 開 始	法 人 設 立	営 業 年 数
		明・大・昭・平・令 年 月	明・大・昭・平・令 年 月	 年 月
従 業 員 数		う ち、 障 害 者 雇 用	取引金融機関	
全 社	人	人	金融機関名	
委任先事務所	人	人	支店等名	

直近の過去1年間の実績	総売上高(a)	五條市への売上高(b)
年 月 日～ 年 月 日	千円	千円

	五條市への売上高(b)	官公庁(五條市を除く) への売上高	官公庁以外への売上高
金 額	千円	千円	千円
総売上高(a)に占める比率	%	%	%

障害者就労施設との取引(施設からの仕入れ等)がある場合は取引内容を記載してください。

--

委任先事務所(委任先事務所のない場合は本社)への案内図(必ず記入してください。)
(最寄りの交通機関からの順路を詳細に図示してください。) **別途地図・パンフレット等添付で省略可**

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	A	印刷類		1	一般印刷、特殊印刷	パンフレット・カタログ、ポスター・カレンダー、封筒、罫紙、各種帳票、広報誌・記念誌、うちわ印刷、シール・ラベル
					例示以外の取扱品目内容	
				2	フォーム印刷	電算用フォーム伝票・連続伝票、コンピュータ用入出力用帳票、封入封緘
					例示以外の取扱品目内容	
				3	地図、航空写真	地図製作(原図作成及び印刷を含む。)、航空写真、地図出版物
					例示以外の取扱品目内容	
				4	複写、マイクロフィルム	青写真、コピー、マイクロ写真、磁気カード
					例示以外の取扱品目内容	
				5	製本、点字図書製作	製本、表装、点字図書製作
					例示以外の取扱品目内容	
	B	オフィス用品類		1	用紙	和洋紙、感光紙、加工紙、封筒、再生紙、PPC用紙、ファクシミリ紙、写真用紙
					例示以外の取扱品目内容	
				2	文具、事務用品	事務用品(消耗品含む)、筆記用具、製図用品、紙製品、段ボール、ファイル用品、電子文具(テブラー等)
					例示以外の取扱品目内容	
				3	事務機器	複写機、シュレッダー、軽印刷機、大型裁断機、紙折機、製本機、マイクロリーダー、OHP、ファクシミリ
					例示以外の取扱品目内容	
				4	印章	木印、ゴム印、日付印
					例示以外の取扱品目内容	
				5	コンピュータ、周辺機器	コンピュータ、周辺機器(サーバ、プリンタ、スキャナ等)、機器部品、ネットワーク機器、光ファイリングシステム
					例示以外の取扱品目内容	
				6	コンピュータ用品	メディア、OAサプライ、ケーブル
					例示以外の取扱品目内容	
				7	ソフトウェア	パッケージソフト、ソフトウェア、ライセンス
					例示以外の取扱品目内容	
				8	トナー	トナー、再生トナー、マスターロール
					例示以外の取扱品目内容	
				9	事務用調度品	事務机、椅子、脇机、折りたたみ椅子、脇机、長机、金庫、ロッカー、移動棚、カウンター、電話台、演台、ホワイトボード、パンフレットスタンド、マガジンスタンド、展示用パネル、ベルトインポール、案内板、傘立
					例示以外の取扱品目内容	

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	C	家具、公園設備、インテリア類		1	家具類	タンス、ベッド、応接セット、鏡台、食器戸棚、別注家具
					例示以外の取扱品目内容	
				2	公園設備	遊具、ベンチ
					例示以外の取扱品目内容	
				3	室内装飾、建具、畳	じゅうたん、カーテン、ブラインド、暗幕、どん帳、いすカバー、サッシ、ドア、畳、ふすま、障子
					例示以外の取扱品目内容	
	D	図書・教材類		1	図書	図書、雑誌、刊行物
					例示以外の取扱品目内容	
				2	教材教具	教材、理科実験器具、天体望遠鏡、実習器具、保育用教材、視聴覚教育機器、教材用映画フィルム、図書館用品、玩具、積み木
					例示以外の取扱品目内容	
				3	楽器	各種楽器、レコード、CD
					例示以外の取扱品目内容	
				4	標本、美術品	模型、標本、見本、書画、骨とう
					例示以外の取扱品目内容	
				5	運動用具、レジャー用品	運動器具、各種スポーツ用品、レジャー用品、娯楽用品、スポーツシューズ、スポーツバッグ
					例示以外の取扱品目内容	
	E	日用雑貨、食料品、農業・園芸用資材器具類		1	日用雑貨品、荒物、金物	金物、荒物、清掃用具、ゴミ袋、洗剤、ワックス、コンテナ、脚立、台車、トイレトーパー、ティッシュ、作業用品、工具、その他日用品(下記詳細記入)
					例示以外の取扱品目内容	
				2	食器、陶器、漆器	食器、ガラス製品、陶磁器、漆器
					例示以外の取扱品目内容	
				3	食料品	食料品、菓子、茶、コーヒー、紅茶、ジュース、米、もち、缶・ペットボトル飲料
					例示以外の取扱品目内容	
				4	苗木、種子、生花、農業・園芸用資材	苗木、種子、生花、農業・園芸用資材、肥料
					例示以外の取扱品目内容	
				5	鳥獣被害関連器具	鳥獣防除器具(鳥獣用駆除機材、鳥獣用進入防止柵等)
					例示以外の取扱品目内容	

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	F	工事用材料類		1	原材料	生コンクリート、クラッシュラン、砂、真砂土、ヒューム管B型、アスファルト常温混合物(レミファルト等)、エラストイト、セメント、U字溝及び蓋、ワイヤーメッシュ、その他原材料(下記記入)
					例示以外の取扱品目内容	
				2	融雪剤	道路凍結防止剤(塩化カルシウム)
					例示以外の取扱品目内容	
				3	その他建設資材	グレーチング、鋼板類(加工共)、土のう袋、芝類、その他建設資材(下記詳細記入)
					例示以外の取扱品目内容	
	G	繊維皮革類		1	被服類	事務服、作業服、防寒服、帽子、白衣、看護衣、診察衣、検診衣、調理衣、消防衣類
					例示以外の取扱品目内容	
				2	安全用具	ヘルメット、作業保安用品、雨具、手袋類、腕章
					例示以外の取扱品目内容	
				3	その他繊維製品	洋品(ネクタイ、ファッション用帽子、靴下等)、服地、タオル、幕、テント、シート、毛皮
					例示以外の取扱品目内容	
				4	寝具	布団、毛布、敷布、座布団、ガーゼ寝巻
					例示以外の取扱品目内容	
				5	靴、かばん	作業靴、安全靴、運動靴、ゴム長靴、かばん、地下足袋、靴中敷
					例示以外の取扱品目内容	
	H	医療・福祉用機器等、薬品類		1	医療材料	ピンセット、体温計、眼鏡、補聴器
					例示以外の取扱品目内容	
				2	医療機器・器具	生体検査機器、検体検査機器、治療用機器、放射線関連機器、手術関係機器、調剤器具、歯科用機器
					例示以外の取扱品目内容	
				3	介護、福祉、リハビリ機器・器具	看護器具、医療用ベッド、車椅子
					例示以外の取扱品目内容	
				4	医薬品	ワクチン、その他医薬品
					例示以外の取扱品目内容	
				5	化学工業薬品	水処理用薬剤、ろ過材、消石灰、活性炭、試薬
					例示以外の取扱品目内容	
				6	防疫・防除剤	除草剤、農薬、殺虫剤、殺そ剤
					例示以外の取扱品目内容	
				7	衛生材料	脱脂綿、ガーゼ、包帯、紙おむつ
					例示以外の取扱品目内容	

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	I	産業機械器具類		1	一般工作産業機器	旋盤、プレス、ボール盤、溶接機、研削盤、ボイラー、ポンプ、クレーン、産業用ロボット、送風機、冷凍機、動力伝導装置、油圧・空圧機、自動車整備用機器
					例示以外の取扱品目内容	
				2	農業・園芸用機械器具	農機具(耕うん機、トラクター等)、畜産用機器、林業用機器、製茶機、噴霧器、芝刈機
					例示以外の取扱品目内容	
				3	土木建設機器	ブルドーザ、パワーショベル、杭打機、削岩機、ロードローラー、クレーン、ミキサー、ショベルローダー、ホイールローダー
					例示以外の取扱品目内容	
	J	電気・その他機器類		1	家庭用電気器具	家電製品、照明器具、電池、蛍光灯、電球
					例示以外の取扱品目内容	
				2	カメラ、時計	インテリア時計、デジタルカメラ、カメラ
					例示以外の取扱品目内容	
				3	通信機器	電話交換機、電話機、業務用ファクシミリ、無線機、電光掲示板、情報伝達表示装置、放送用機器、テレメータ装置
					例示以外の取扱品目内容	
				4	理化学・計測機器	化学分析装置、試験検査機器、大気環境測定機器、顕微鏡、気象用機器、音響測定機器、実験台、計量器、測量機器
					例示以外の取扱品目内容	
				5	石油・ガス機器	ガス器具全般機器類、石油器具全般機器類
					例示以外の取扱品目内容	
				6	産業用電気機械・電機設備	発電機、モーター、変圧機、配電盤、映像機器、屋外・舞台照明器具、音響機器、ホール音響設備、空調設備、空気清浄機、電源装置、電源ユニット、冷却ファン、整流器、変換器、ドローン
					例示以外の取扱品目内容	
				7	厨房機器	調理台、流し台、調理用機器、食器洗浄・消毒機器、業務用冷凍・冷蔵庫、風呂釜等浴槽関係、給湯関係機器
					例示以外の取扱品目内容	
				8	給排水設備、じんあい処理機器	水道メーター、漏水防止機、水道用伸縮継手、汚水処理装置、集じん装置、焼却炉、上下水処理設備用部品(ロール、プーリー、ろ布)
					例示以外の取扱品目内容	
				9	諸機器	ミシン、編機、自動販売機、自動券売機、両替機、コインロッカー、生ゴミ処理機、雨傘ふき取り器、自動給水・給茶器、業務用クリーニング器具、高圧洗浄機、ジェットタオル、監視カメラ、噴霧消毒機、水処理毒物検知機
					例示以外の取扱品目内容	

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	K	車両類		1	自動車	自動車、消防自動車、福祉車両、バス、トラック
					例示以外の取扱品目内容	
				2	二輪車その他	バイク、自転車、運搬車、フォークリフト
					例示以外の取扱品目内容	
				3	車両部品	車両類の部品、バッテリー、カー用品、タイヤ
					例示以外の取扱品目内容	
				4	車両等整備	自動車整備(車検、修理、板金等)
					例示以外の取扱品目内容	
	L	エネルギー類		1	石油製品	ガソリン、軽油、バイオエタノール、重油、灯油、潤滑油
					例示以外の取扱品目内容	
				2	ガス類その他	都市ガス、LPガス、天然ガス、酸素、高圧ガス(医療・理化学・工業用を含む。)、コークス、木炭
					例示以外の取扱品目内容	
				3	電力	高圧電力、低圧電力 等
					例示以外の取扱品目内容	
	M	消防用品類		1	消防用機器	小型動力消防ポンプ、消防用ホース、救助器具、サイレン、緊急自動車用回転灯
					例示以外の取扱品目内容	
				2	防災用品、安全用品	避難救助器具、保安防災器具、スプリンクラー、報知器、消火器、防災服、消防用特殊服、防毒マスク、交通安全用品、防犯用品(防犯ブザー、防犯ホイッスル等)、防護柵、消防・防災啓発用ビデオ、非常食・保存食、保存用飲料水、防災対策備蓄品
					例示以外の取扱品目内容	

物品取扱品目等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(品目)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(品目)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(品目)	内容(例示)
						取扱品目内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱品目内容を記入してください。
	N	その他		1	写真現像・焼付、フィルム	現像、焼付、写真撮影、フィルム
					例示以外の取扱品目内容	
				2	看板、旗	各種看板、掲示板、懸垂幕、横断幕、のぼり、旗、選挙看板、ネオンサイン、電照式看板
					例示以外の取扱品目内容	
				3	記章・カップ・記念品類	バッジ、トロフィー、カップ、銀杯、ネームプレート、ワッペン、鑑札、記念品、贈答品(各種カタログ)、プリペイドカード(図書カード、テレホンカード等各種カード)
					例示以外の取扱品目内容	
				4	選挙用品	選挙に係る備品・用品・消耗品
					例示以外の取扱品目内容	
				5	物置類	組み立て式物置、ガレージ倉庫
					例示以外の取扱品目内容	
				6	その他用品	舞台道具、福祉作業品、リサイクル品
					例示以外の取扱品目内容	
				7	上記AからNまでの大分類に属する小分類(品目)以外の物品	上記上記AからNまでの大分類に属する小分類(品目)の何れにも該当しない品目に属するもの(下記詳細記入)
					例示以外の取扱品目内容	
	O	買受		1	不用品買受	鉄・非鉄金属くず、紙・繊維くず、OA機器、遺失物、レントゲンフィルム
					例示以外の取扱品目内容	
				2	電力買取	余剰電力買取
					例示以外の取扱品目内容	

(2) 代理店名等

(代理店証明書等 (写し) を添付すること。)

※契約方法欄には、代理店契約・特約店契約のどちらかを記入してください。

[illegible]

役務等提供業務等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(業務)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(業務)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(業務)	内容(例示)
						取扱業務内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
ア	建物管理類			1	建築物の清掃	建物内各所の清掃、床清掃(床の拭き掃除、絨毯清掃、ワックスがけ)、ガラス清掃(サッシ清掃、ガラス清掃、ブラインド清掃)、敷地内除草
					例示以外の取扱業務内容	
				2	浄化槽清掃・保守	浄化槽・汚水処理等の清掃及び保守点検
					例示以外の取扱業務内容	
				3	貯水槽清掃	貯水槽清掃、高架水槽清掃
					例示以外の取扱業務内容	
				4	ボイラー清掃	ボイラー・煙突等の清掃
					例示以外の取扱業務内容	
				5	自家用電気工作物保安管理	自家用電気工作物の保安管理
					例示以外の取扱業務内容	
				6	電気・空調・給排水等設備保守	電気設備・空調・ダクト・冷暖房設備・冷凍機・給排水設備等の清掃、保守及び維持管理
					例示以外の取扱業務内容	
				7	エレベーター等保守	エレベーター・エスカレーター・自動ドアの保守点検
					例示以外の取扱業務内容	
				8	消防設備保守	消防設備・消火設備の保守及び維持管理、防火対象物点検
					例示以外の取扱業務内容	
				9	通信設備保守	電話交換機・無線機等の保守及び維持管理
					例示以外の取扱業務内容	
				10	地下タンク保守	地下重油タンク及び埋設配管の漏洩検査、重油等タンク清掃
					例示以外の取扱業務内容	
				11	害虫駆除	害虫・ねずみ駆除、シロアリ防除、鳥害防除
					例示以外の取扱業務内容	
				12	空気環境測定	空気環境測定、煤煙測定、騒音測定
					例示以外の取扱業務内容	
				13	警備	有人警備(施設警備、交通誘導、雑踏警備、宿日直等)、機械警備
					例示以外の取扱業務内容	
				14	電話交換、受付、案内	電話交換、受付、案内業務
					例示以外の取扱業務内容	
				15	各種機械設備等保守	プールろ過装置、映像・音響設備、厨房機器、公園遊具、その他設備機器(下記詳細)
					例示以外の取扱業務内容	
				16	施設等運転・維持・管理・保守	上下水道施設・ポンプ施設・廃棄物処理施設・焼却施設・火葬場の保守及び運転維持管理
					例示以外の取扱業務内容	

役務等提供業務等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(業務)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(業務)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(業務)	内容(例示)
						取扱業務内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
イ	情報処理業務			1	システム開発・保守・運用	システム開発、ソフトウェア開発、情報処理コンサルティング、道路台帳・各種システム(ソフトウェア・ハードウェア)の導入及び保守、ネットワーク構築及び保守
					例示以外の取扱業務内容	
				2	電算業務	電算業務委託、データ処理、封入封緘、発送代行
					例示以外の取扱業務内容	
				3	データ作成・運用	入力用データ作成、データ入力、ホームページ作成・運用、地図マッピング
					例示以外の取扱業務内容	
				4	オペレータ派遣	オペレータ派遣
					例示以外の取扱業務内容	
ウ	検査・分析・調査業務			1	臨床検査・分析	臨床検査・分析、健康診断
					例示以外の取扱業務内容	
				2	その他の検査	食品検査、大気・水質調査、作業環境測定、計量、ダイオキシン類濃度測定、建物飲料水水質調査、アスベスト分析、シックハウス・シックスクール測定、その他環境に係る検査・測定(下記詳細記入)
					例示以外の取扱業務内容	
				3	各種調査・分析・計画策定	アンケート調査、市民意識調査、市場調査、交通量調査、各種計画策定業務
					例示以外の取扱業務内容	
				4	漏水調査等	下水管内カメラ調査、流量調査、漏水調査、地下埋設物調査
					例示以外の取扱業務内容	
				5	文化財調査	埋蔵文化財発掘調査、その他文化財調査(下記詳細記入)
					例示以外の取扱業務内容	
エ	広告・イベント			1	広告の企画・運営	広告の企画・運営
					例示以外の取扱業務内容	
				2	看板製作設置	看板製作設置
					例示以外の取扱業務内容	
				3	イベント企画・運営	企画構成立案、台本作成、司会進行、会場設営、PA(放送設備)運転、打ち上げ花火業
					例示以外の取扱業務内容	
				4	会場設営	会場の設営・撤去
					例示以外の取扱業務内容	
				5	舞台設営	舞台設営、舞台設備保守点検、舞台操作・管理
					例示以外の取扱業務内容	

役務等提供業務等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(業務)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(業務)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(業務)	内容(例示)
						取扱業務内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
オ		廃棄物処理 業務		1	一般廃棄物収集・運搬	一般廃棄物収集・運搬
					例示以外の取扱業務内容	
				2	一般廃棄物処理・処分	一般廃棄物処理・処分
					例示以外の取扱業務内容	
				3	産業廃棄物収集・運搬	産業廃棄物収集・運搬
					例示以外の取扱業務内容	
				4	産業廃棄物処理・処分	産業廃棄物処理・処分
					例示以外の取扱業務内容	
				5	その他の廃棄物収集・運搬・処分	1～4以外の廃棄物収集・運搬・処分(下記詳細記入)
					例示以外の取扱業務内容	
カ		リサイクル業 務		1	ペットボトル	ペットボトル
					例示以外の取扱業務内容	
				2	古紙	古紙類、布類、紙パック、段ボール
					例示以外の取扱業務内容	
				3	金属、カン	金属、カン
					例示以外の取扱業務内容	
				4	ビン	ビン
					例示以外の取扱業務内容	
				5	廃プラスチック	廃プラスチック
					例示以外の取扱業務内容	

役務等提供業務等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】 ① 取り扱う小分類(業務)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
- ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
- ③ 選択した小分類(業務)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
- ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
- (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(業務)	内容(例示)
						取扱業務内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
キ	諸サービス			1	運送、保管	旅客自動車運送(貸切バス、ガイド含む)、一般貨物自動車運送、宅配、引越し作業、倉庫・保管業
					例示以外の取扱業務内容	
				2	映像・写真制作業務	映像制作、写真制作、地図・航空写真制作
					例示以外の取扱業務内容	
				3	造園等業務	造園管理、草刈
					例示以外の取扱業務内容	
				4	給食調理・配送	学校給食調理業務(配送含む)、その他調理業務(弁当製造含む)(下記詳細記入)、配送・配膳
					例示以外の取扱業務内容	
				5	ゴミ袋製造	市指定ゴミ袋の製造
					例示以外の取扱業務内容	
				6	クリーニング	クリーニング
					例示以外の取扱業務内容	
				7	旅行代理店	旅行企画・手配
					例示以外の取扱業務内容	
				8	車両運行管理	各種車両運行管理、運転代行
					例示以外の取扱業務内容	
				9	保険代理業	損害保険、賠償責任保険、傷害保険
					例示以外の取扱業務内容	
				10	人材派遣	人材派遣、各種研修講師・指導員派遣、外国語指導助手、翻訳・通訳業務
					例示以外の取扱業務内容	
				11	上下水道料金徴収・検針業務	上下水道料金徴収・検針業務
					例示以外の取扱業務内容	
				12	速記、会議録作成	速記、テープおこし、会議録作成
					例示以外の取扱業務内容	
				13	福祉・医療業務	介護サービス、レセプト点検、特定健診、保健指導、その他福祉・医療業務(下記詳細記入)
					例示以外の取扱業務内容	
				14	楽器調律	各種楽器調律・保守
					例示以外の取扱業務内容	
				15	諸事務、サービス	スポーツ施設管理、通信サービス、料金收受代行、クレジット決済代行、気象予報サービス、防災情報の提供・配信、インターネットプロバイダー、CCTVシステム、外国語指導、職員研修、細菌ウイルス等の抗除処理
					例示以外の取扱業務内容	

役務等提供業務等登録調書

(商号または名称)

- 【注意】
- ① 取り扱う小分類(業務)を選択し、欄内に○をご記入ください。 ※合計10件まで複数選択可。
 - ② 選択した小分類が属する大分類(業種)について、主(第1番目)とする大分類に「主(第1)」と記入、次の順位(第2番目)とする大分類に「次(第2)」と記入し、第3番目以降の大分類には「その他」と記入してください。
 - ③ 選択した小分類(業務)について、内容(例示)から取扱内容を選び○で囲んでください(複数選択可)。
 - ④ 選択した小分類の内容(例示)に該当する取扱品目がない場合は、必ず下段に具体的な内容を記入してください。
 - (1) ⑤ 主(第1)とする業種には、実績を求めます。

「主(第1)」 「次(第2)」 「その他」 と記入	記号	大分類 (業種)	小分類(品目) から取り扱うもの に○を記入 (10件まで可)	コード	小分類(業務)	内容(例示)
						取扱業務内容を○で囲んでください(複数選択可)。取り扱うものがない場合は、必ず下段に具体的な取扱業務内容を記入してください。
	ク	その他		1	上記アからキまでの大分類(業種)に属する小分類(業務)以外の役務	上記アからキまでの大分類(業種)に属する小分類(業務)の何れにも該当しない業務に属するもの(下記詳細記入)
					例示以外の取扱業務内容	
ケ	賃貸業務類			1	医療機器、理化学機器	AED、医療機器、化学分析装置、試験検査機器
					例示以外の取扱業務内容	
				2	車両	自動車、二輪車他各種車両
					例示以外の取扱業務内容	
				3	事務機器、通信機器	コピー機、複合機等事務機器、電話交換機、無線機等通信機器
					例示以外の取扱業務内容	
				4	OA機器等	パソコン及び周辺機器、ソフトウェア、サーバ、各種システム関連機器
					例示以外の取扱業務内容	
				5	建物等	プレハブ、ユニットハウス
					例示以外の取扱業務内容	
				6	イベント関係賃貸	トイレ(仮設)、音響・照明・映像機材、冷暖房機器、テント、椅子、机、幕、くす玉、ユニフォーム、運動具
					例示以外の取扱業務内容	
				7	消耗品等	植木・鉢花、リネン、おむつ
					例示以外の取扱業務内容	
				8	福祉介護用品	ベッド、車いす、エアマット
					例示以外の取扱業務内容	
				9	上記1から8までの小分類(業務)以外の賃貸業務	上記1から8までの小分類(業務)の何れにも該当しない賃貸借業務に属するもの
					例示以外の取扱業務内容	

(2) 必要な許可・認可等

申請に係る業務の履行に必要な許可・認可・登録等について、許可・認可・登録等を受けている(有している)ものを下記から選択し、許可等の有無欄に「○印」を記入してください。

なお、当該許認可等を証する書面の写しを添付すること。

大分類 記号	小分類 コード	許可、認可、登録等の名称	許可等 の有無
		建築物清掃業	
		建築物空気環境測定業	
		建築物空気調和用ダクト清掃業	
		建築物飲料水水質検査業	
		建築物飲料水貯水槽清掃業	
		建築物排水管清掃業	
		建築物ねずみ昆虫等防除業	
		建築物環境衛生総合管理業	
		浄化槽保守点検業	
		警備業認定	
		施設警備	
		雑踏・交通誘導警備	
		運搬警備	
		身辺警備	
		機械警備業務開始届出書受理書	
		ISO9001	
		ISO14001	
		ISO27001	
		プライバシーマーク	
		一般貨物自動車運送事業	
		貨物軽自動車運送事業	
		一般労働者派遣事業許可	
		特定労働者派遣事業届出	
		債権管理回収業許可	
		電気通信工事(建設業許可)	
		消防施設工事業(建設業許可)	
		屋外広告物業登録	
		旅行業者登録	
		一般廃棄物処理(収集・運搬)	
		一般廃棄物処理(処分)	
		産業廃棄物処理(収集・運搬)	

大分類 記号	小分類 コード	許可、認可、登録等の名称	許可等 の有無
		産業廃棄物処理(処分)	
		特別管理産業廃棄物処理(収集・運搬)	
		特別管理産業廃棄物処理(処分)	
		金属くず行商届出	
		廃棄物再生事業者登録	
		計量証明事業登録	
		長さ	
		質量	
		面積	
		体積	
		熱量	
		濃度	
		特定濃度	
		音圧レベル	
		振動加速度レベル	
		大気中のダイオキシン類濃度	
		水又は土壌中のダイオキシン類濃度	
		特定計量証明事業者認定	
		大気中のダイオキシン類	
		水又は土壌中のダイオキシン類濃度	
		その他()	
		特定規模電気事業開始届出	

その他の許可等 ※上記に無いものについては、必ず下記に記入すること。

■ 許可等は、入札参加基準の基準となる場合があります。漏れがないよう慎重にご記入ください。
 なお、当該許認可等を証する書面の写しが添付されていない場合は、当該事項についての登録ができませんのでご注意ください。

(様式第3-1号)

(3) 申請に係る業務(業種)の履行に関する資格等を有する者があれば、その延べ人数を記入してください(五條市と委託等契約する際に配属できる者のみ)。ただし、対象となるものは、常時使用労働者(労働保険適用事業所にあつては、労働保険の加入者)、事業主、経営者、役員等に限ります。

なお、当該資格等を証する書面の写しを添付すること。

大分類 記号	小分類 コード	資格等の名称	人数
		ビルクリーニング技能検定合格者	人
		建築物清掃管理評価資格者	人
		建築物環境衛生管理技術者免状所有者	人
		清掃作業監督者講習会修了者	人
		空気環境測定実施者講習会修了者	人
		貯水槽清掃作業監督者講習会修了者	人
		ネズミ昆虫等防除作業監督者講習会修了者	人
		警備員指導教育責任者資格者証の交付を受けている者	
		施設警備	人
		雑踏・交通誘導警備	人
		運搬警備	人
		身辺警備	人
		警備業務検定	
		施設警備検定(1級)	人
		施設警備検定(2級)	人
		雑踏警備検定(1級)	人
		雑踏警備検定(2級)	人
		交通誘導警備検定(1級)	人
		交通誘導警備検定(2級)	人
		貴重品運搬警備検定(1級)	人
		貴重品運搬警備検定(2級)	人
		機械警備業務管理者資格者証保有者	人
		ボイラー技士(1級以上)	人
		ボイラー技士(2級)	人

大分類 記号	小分類 コード	資格等の名称	人数
		冷凍機械責任者免状の交付を受けている者	人
		電気主任技術者免状の交付を受けている者	人
		消防設備士(※内訳を下表にご記入ください。)	人
		電気工事士	人
		防災センター要員受講修了証の交付を受けている者	人
		第1種消防設備点検資格者	人
		第2種消防設備点検資格者	人
		特種消防設備点検資格者	人
		防火対象物点検資格者	人
		造園施工管理技士	人
		臭気判定士	人
		受託水道業務技術管理者	人
		給水装置工事主任技術者	人
		エネルギー管理士(熱)	人
		エネルギー管理士(電気)	人

その他の資格等 ※上記に無いものについては、必ず下記に記入すること。

大分類 記号	小分類 コード	資格等の名称	人数
			人
			人
			人
			人
			人
			人
			人
			人
			人

※消防設備士の内訳
(延べ人数を記入してください)

	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種	第7種	特類
甲種	人	人	人	人	人	人	人	人
乙種	人	人	人	人	人	人	人	人

当該資格等を証する書面の写しを添付してください。

(様式第3-1号)

(4) 資格者(技術者)等の経歴書

◎ 申請に係る業務(業種)の履行に関する資格等について、資格者(技術者)等の氏名、生年月日、資格等の名称等を記入してください。

[illegible]

誓 約 書

物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する要綱(平成 28 年 11 月五條市告示第 104 号)(以下「要綱」という。)第 3 条第 1 項に規定する欠格事項に該当せず、入札(見積)参加資格者に決定された上は、入札(見積)への参加、契約の履行に当たっては関係諸法令、例規等を守ることを誓約いたします。

なお、要綱第 7 条第 1 項の規定により入札(見積)参加資格を取り消され、又は五條市物品購入等の契約に係る入札参加停止等措置要領(平成 27 年 5 月五條市告示第 63 号)で定める措置要件に該当して入札参加停止措置を受けても、なんら異議のないことを誓約します。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本制約を以て関係官庁に調査・照会することを承諾いたします。

令和 年 月 日

五條市長 様

五條市水道事業管理者 様

申請者 住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____

暴力団排除に関する誓約書

私は、五條市が五條市暴力団排除条例（平成24年3月条例第7号。以下「条例」という。）に基づき、五條市が発注する公共工事その他の市の事務又は事業により暴力団を利することとならないよう、暴力団、暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者を契約から排除していることを認識した上で、下記の事項について誓約いたします。なお、誓約に違反した場合、五條市が行う措置（契約解除、違約金等の徴収、入札参加停止等措置等）について、一切の異議申立てを行いません。

記

- 1 自己（契約締結権限を有する個人、法人及び権利能力なき社団（以下「法人格を持たない団体」という。）をいう。）又は役員等（法人にあっては役員（非常勤の者を含む。）、支配人又は支店若しくは営業所（常時契約に関する業務を行う事務所をいう。）の代表者を、法人格を持たない団体にあっては法人の役員と同等の責任を有する者を、個人にあってはその者をいう。）が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - （1） 暴力団（条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）及び暴力団員（条例第2条第2号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - （2） 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与している者。
 - （3） 役員等がその属する法人若しくは法人格を持たない団体、自己若しくは第三者の不正な利益を得る目的で又は第三者に損害を加える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している者。
 - （4） 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している者。
 - （5） 上記（3）及び（4）に掲げる場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者。
- 2 上記1の（1）から（5）までのいずれかに該当する者を、下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方としません。
- 3 下請負人等が上記1の（1）から（5）までのいずれかに該当すると判明し、五條市から下請契約等の解除を求められたときは、解除の求めに従います。
- 4 上記1の（1）から（5）までのいずれかに該当するか否かの確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。また、調査及び確認のため、五條市が奈良県五條警察署に照会することについて同意します。
- 5 暴力団又は暴力団員から不当介入を受けた場合は、遅滞なく五條市に報告するとともに所轄の警察署に通報し、捜査上の必要な協力をします。

令和 年 月 日

五條市長 様
五條市水道事業管理者 様

申請者 住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____

【参考】五條市暴力団排除条例（抜粋）

（市の事務及び事業における措置）

第6条 市は、公共工事その他の市の事務又は事業により暴力団を利することとならないよう、暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者を契約の相手方とし、ない等の必要な措置を講ずるものとする。

委任状

令和 年 月 日

五條市長 様

五條市水道事業管理者 様

申請者 住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____

私は、下記の者を代理人と定め、貴市との間における下記の事項に関する権限を委任します。
ただし、下記の期間内に契約を締結したものに係る保証金及び代金の請求、受領については、
期限後もなお効力を有するものとする。

記

(1) 委任事項

- ① 入札及び見積りに関する事項
- ② 契約の締結に関する事項
- ③ 契約の履行に関する事項
- ④ 代金の請求及び受領に関する事項
- ⑤ 復代理人の選任に関する事項
- ⑥ 前各号に附帯する一切の事項

(2) 受任者

郵便番号 〒 _____

所在地 _____

事務所名称 _____

職氏名 _____

電話番号 () _____

FAX番号 () _____

(3) 委任期間 令和 年 月 日 から 令和7年3月31日まで

物品取扱(納入)実績経歴書

(商号又は名称)

※取り扱う小分類(品目)で令和2年4月以降の物品納入実績を記入してください。

※五條市を含む官公庁との契約分を契約金額の大きい順に記入し、官公庁との実績がない場合は、民間企業その他団体の経歴を記入してください。

※主とする業種には、実績を求めます。

注)取り扱う小分類(コード記入)の選択は最大10件まで。選択した小分類は全て実績を記入してください。

主・次 ・他	大分類 記号	小分類 コード	発注者	購入等契約件名	契約金額(税込)	納入年月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月
					万円	年 月

(様式第8号)

役務等提供等実績経歴書

(商号又は名称)

※取り扱う小分類(業務)で令和2年4月以降の役務等請負実績を記入してください。

※元請の経歴がない場合は、下請の経歴を記入すること。この場合において「発注者」の欄には元請業者を記入し、「役務等契約件名」の欄には下請業務名を記入してください。

※五條市を含む官公庁との契約分を契約金額の大きい順に記入し、官公庁との実績がない場合は、民間企業その他団体の経歴を記入してください。

※主とする業種には、実績を求めます。

注) 取り扱う小分類(コード記入)の選択は最大10件まで。選択した小分類は全て実績を記入してください。

[illegible]

(様式第9号)

市内（準市内）事業者の認定に係る誓約書

令和 年 月 日

五條市長 様
五條市水道事業管理者 様

(本店等)

申請者 住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____

(支店等) (※準市内事業者として認定申請する事業者のみ記入)

所 在 地 _____

商号又は名称 _____

職 氏 名 _____

市内（準市内）事業者としての認定を受けるに当たり、五條市入札（見積）参加資格者登録名簿に登載する事務所等の実態について、「市内（準市内）事業者の認定に係る事務所等実態報告書」（様式第10号）の記載内容は事実と相違ないことを、また、その記載内容の確認のために実施される事務所等の実態調査（資料提出及び写真撮影等を含む。）に全面的に協力することを誓約します。

なお、この誓約にもかかわらず、記載内容に虚偽があることが判明したとき並びに実態調査の協力要請に従わないときは、貴市が行う一切の措置について異議の申立てを行いません。

商号又は名称 _____
支店等の名称 _____

市内（準市内）事業者の認定に係る事務所等実態報告書

※記入上の注意

- (1) 該当する項目について、☐を塗りつぶすか、レ点を入れてください。
(2) 記入欄に書ききれない場合は、別紙（書式は任意）を作成してください。

項 目	記 入 欄
①事務所の形態	<input type="checkbox"/> 専用 <input type="checkbox"/> 兼用（ <input type="checkbox"/> 住宅・ <input type="checkbox"/> 他社（社名： _____）） <input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 賃貸借（契約書 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無） <input type="checkbox"/> その他
②事務機器等の設置状況	事務用机・椅子（ 組）、パソコン（ 台）、プリンタ（ 台） 電話（ 台）（転送 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無）、FAX（ 台）、 契約印 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
③公共料金の支払状況	電気 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無（無の理由： _____） 水道 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無（無の理由： _____） 固定電話 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無（無の理由： _____） その他の公共料金 <input type="checkbox"/> 有（種目： _____）・ <input type="checkbox"/> 無
④事務所に勤務する従業員数	従業員数 人（うち兼任 人） ※兼任とは、五條市の入札（見積）参加資格審査申請書に記載している事務所以外の事務所にも勤務していることです。
⑤事務所に在席する時間帯	午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分 （休日： 曜日） ※営業活動等で外出し、事務所が留守となる時間帯は除きます。
⑥事務所の責任者	氏名（ ）
⑦営業活動を行う者	氏名（ ）（ ）
⑧看板・表札	<input type="checkbox"/> 掲示している <input type="checkbox"/> 掲示していない

入札(見積)参加資格審査随時申請受領書



商号又は名称

代表者職氏名

様

令和 5・6 年度に五條市が発注する物品・役務の競争入札(見積)参加資格審査随時申請
を受理しました。

五條市受付印

〒637-8501

奈良県五條市岡口 1 丁目 3 番 1 号

五條市役所 市長公室 契約検査課 入札契約係

TEL 0747-22-4001 (内線240、345)

FAX 0747-25-0629

(第 号)

(注意事項)

※ この受領書は、申請者の入札(見積)参加資格の登録を決定するものではありません。 決定の結果は五條市ホームページに掲載します。

※ 申請に係る登録有効期間は、令和 年 月 日から令和 7 年 3 月 31 日までです。

令和5・6年度 物品・役務入札(見積)参加資格審査随時申請書受付調書

受付番号	
------	--

審査日	審査担当者印

申請者

番号	書類の名称	審査事項	申請者 確認欄	五條市 確認欄
1	物品・役務入札(見積)参加資格審査随時申請書受付調書	本調書(様式第12号)		
2	物品・役務入札(見積)参加資格審査随時申請書	申請者名 申請者の記名(様式第1号) 申請書作成担当者名(様式第1号) (1)経営事項調査書(様式第1-1号) (2)総括表(様式第1-1号) (3)総売上高の内訳(様式第1-1号) (4)障害者就労施設との取引(様式第1-1号) (5)所在地見取図(様式第1-1号)		
3	物品取扱品目等登録調書	市指定用紙(様式第2号) 小分類(品目)を10件以内で選択し、選択した小分類が属する大分類(業種)の中から主業務・次業務を1件ずつ決定してください。 (2)代理店名等(様式第2-1号) 代理店証明書等の写しを添付してください。 (3)必要な許可・認可・登録等(様式第2-1号) 許可書など、証明書の写しを添付してください。		
4	役務等提供業務等登録調書	市指定用紙(様式第3号) 小分類(業務)を10件以内で選択し、選択した小分類が属する大分類(業種)の中から主業務・次業務を1件ずつ決定してください。 (2)必要な許可・認可等(様式第3-1号) 許認可等の写しを添付してください。 (3)資格等を有する者(様式第3-1号) 資格等を証する書面の写しを添付してください。 (4)資格者(技術者)等の経歴書(様式第3-1号)		
5	誓約書	市指定用紙(様式第4号)		
6	暴力団排除に関する誓約書	市指定用紙(様式第5号)		
7	委任状	市指定用紙(様式第6号) 支店、営業所等に権限を委任する場合は提出。		
8	物品取扱(納入)実績経歴書	市指定用紙(様式第7号) 小分類(品目)ごとに記入してください。		
9	役務等提供等実績経歴書	市指定用紙(様式第8号) 小分類(業務)ごとに記入してください。		
10	市内(準市内)事業者の認定に係る誓約書	市指定用紙(様式第9号)		
11	市内(準市内)事業者の認定に係る事務所等実態報告書	市指定用紙(様式第10号) 漏れが無いように記入してください。		
12	納税(完納)証明書(申請書提出日前3ヶ月のものに限ります。) ※市内又は準市内事業者の場合、五條市の証明書も添付。	法人 ①法人納税証明書(その3の3)(税務署で発行。写し可) ②五條市で発行する直近年度分の納税証明書等(該当時、写し可) 法人設立届出書等の写し(該当時) 個人 ①個人事業者納税証明書(その3の2)(税務署で発行。写し可) ②五條市で発行する直近年度分「納税証明書等」(該当時、写し可)		
13	国民健康保険税納税証明書または後期高齢者医療保険料完納確認書	市内個人事業者のみ 五條市役所税務課または保険年金課で発行する直近年度分のもの(写し可)		
14	五條市水道料金・下水道使用料納付証明書	市内・準市内事業者のみ 五條市水道局で発行する直近年度分のもの(写し可)		
15	履歴事項全部証明書	法人 申請書提出日前3ヶ月のものに限ります。(写し可)		
16	身分証明書	個人 本籍地の市町村が発行する書類です。(写し可)		
17	組合員名簿等	法人(組合で申請の場合) ①定款(写し可)、②組合員名簿、③役員名簿		
18	随時申請受領書	市指定用紙(様式第11号)		
19	受領書返信用封筒	必ず84円切手を貼り付けてください。		
20	※ 不足書類・訂正書類等は	月 日までに提出してください。		